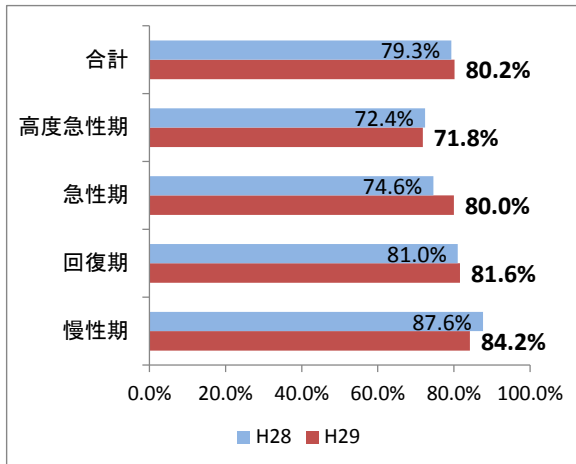
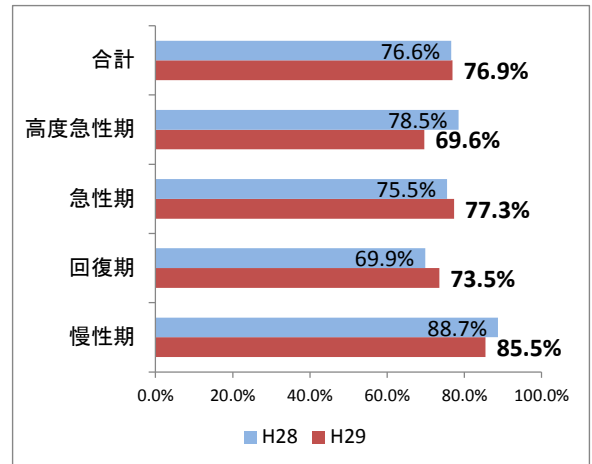


1 病床稼働率

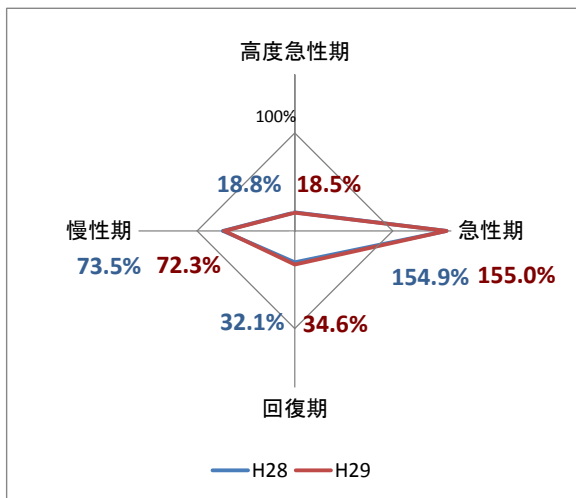
■ 東部保健医療圏



■ 埼玉県



2 病床機能報告による病床数の必要病床数に対する割合

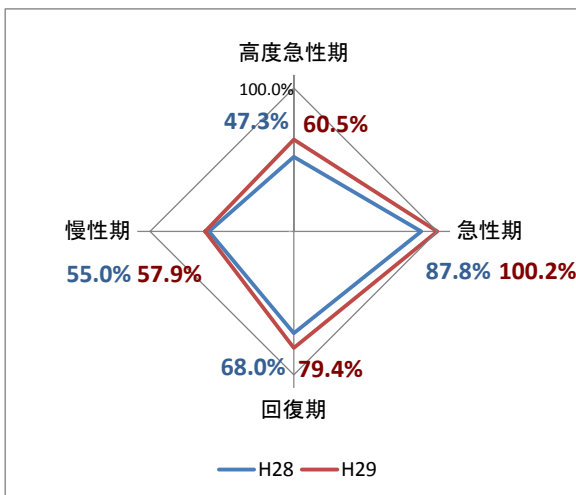


必要病床数に対する割合の状況（2～4）

- 2 : H28年度とH29年度の大きな差はない
- 3 : H29年度の増加は、報告精度が向上（分析対象外病床数が減少）したことによるものと考えられる
- 4 : H29年度の結果は、3との差が慢性期を除きほとんどなくなった

3 病床機能報告 定量基準分析 結果による病床数の必要病床数に対する割合

※ 分析対象外病床を除く  
(H28 : 1337床、H29 : 559床)



4 3に分析対象外病床数を合わせた場合の必要病床数に対する割合

※ 分析対象外病床  
(H28 : 1337床、H29 : 559床)

